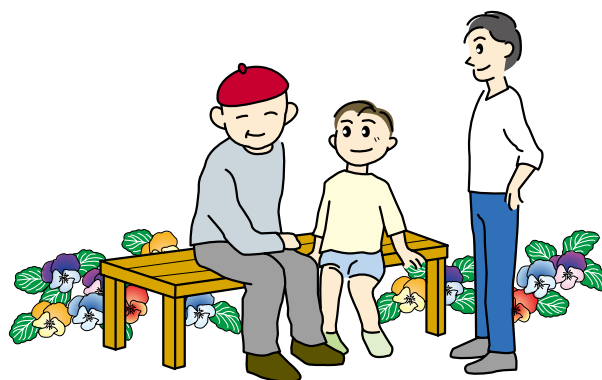
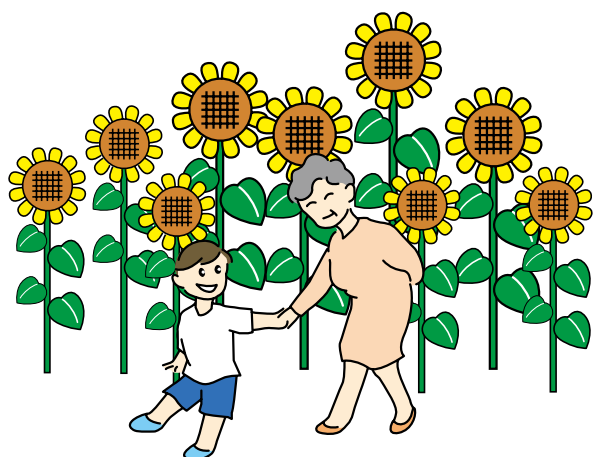


第3期

川崎区区民会議報告書



平成 24 年 3 月

川崎区区民会議

第3期川崎区区民会議報告書の発行に寄せて

平成 22 年4月にスタートした第3期川崎区区民会議の任期中に、東日本大震災が発生し甚大な被害がもたらされました。発生から1年余が過ぎましたが、被災地では未だ再起に向けた途上にあり、1日も早い復興を願ってやむものではございません。

さて、川崎区は、商業・サービス業などの充実した都市機能や文化・芸術の魅力をあわせ持ち、さらには、高度なものづくり技術とともに、世界的な環境技術が集積する日本でも有数の大都市です。他方、65 歳以上の人口割合が市内で最も高いことや、大規模マンションの建設が進む中で、転入される子育て世代の増加、あるいは、緑や自然が少ないことなどの側面もあります。

第3期区民会議では、このような川崎区の地域特性を踏まえ、「高齢者部会」「子ども部会」「環境部会」の3つの専門部会を設置するとともに、審議回数を増やし、現地調査に積極的に向向くなど、より一層の区民会議の充実に取り組んでまいりました。

さらには、各専門部会を中心として調査審議を進める中で、解決に向け中・長期的に審議を要する課題については基礎となる部分を調査・分析し、実践に向けた提案については具体的な手法等まできめ細かく検討いたしました。

私たちが審議を重ねてきた内容を、地域の主体的な取組として継続・発展させ、課題の解決を図っていくためには、区民の皆様に関心を持っていただき、様々な立場の人の参加を得ることが大切であると改めて感じています。

これから、区民会議の審議内容を地域でどのように実践していくか等を意識しながら、川崎区の発展に微力ながら努めてまいりたいと思いますので、さまざまな場での協力をお願いいたします。

4月より、新体制で第4期区民会議が始まります。一層の会議の進展を祈念いたします。

第3期川崎区区民会議委員長 魚津 利興

第3期川崎区区民会議最終報告書目次

第1章 地域課題の把握と選定

1 区民会議とは	2
2 地域課題の検討	3
(1) 地域課題の把握	3
(2) 川崎区における地域課題に関わる現況の整理	5
3 専門部会の設置、審議テーマ・審議課題の選定	8
(1) 専門部会の設置について	8
(2) 審議テーマ・審議課題の選定について	9

第2章 調査・審議結果

I 提言（解決を図るための方策）	12
II 各専門部会における審議内容	15
1 高齢者部会	15
(1) 高齢者向けのウォーキングガイドブックの作成、地域の散策	15
(2) コミュニティバスの導入	19
2 子ども部会	29
(1) 地域の人と子育て中の親が会う場所づくり	29
(2) こころの居場所づくり・不登校支援	32
(3) 自由に思いきり遊べる場所づくり	34
(4) 健康推進に関する取組	35
(5) 世代間が交流する場の拡充	38
3 環境部会	40
(1) 環境意識向上ポスターの作成継続・拡充	40
(2) 「区の花」「区の木」の制定	44

第3章 資料編

I 開催日程と検討内容	48
II 区民会議フォーラムの概要	52
III 第1期・第2期川崎区区民会議からの提案に基づく主な取組	54
IV 委員・参与名簿	56
V 関係規程	58